



# 平成20年度決算

「決算」とは1年間に出入りしたお金を集計したものです。平成20年度一般会計決算状況をわかりやすくするために、町に入ってきたお金110億9,679万円を500万円に縮小してみなさんの家庭における家計簿に置き換えてお知らせします。

## 町に入ってきたお金

		平成20年度予算（一般会計）	一般家庭の家計簿に例えると	
自主財源	町税や使用料・手数料など	49億3,590万円	給料・パート収入・ 預金からの引き出しなど	222万4,000円
	町債発行	14億5,230万	ローン借り入れ	65万4,400円
依存財源	国・県支出金など	47億859万円	親からの援助	212万1,600円
合 計		110億9,679万円	合 計	500万円

給料や預金からの引き出しなどを自主財源といい、ローン借り入れや親からの援助を依存財源といいます。自主財源の割合が高いほうがやりくりしやすいのです。町ではおよそ44%が自主財源、56%が依存財源になっています。

車の購入や住宅の増改築（町では道路や学校の建設）など高額なものは計画的・効率的に借り入れを行い返済していきます。

## 入ってきたお金（歳入）の主なもの

入ってきたお金の主なものは、町税、地方交付税、町債です。

○町 税 25億6,786万円

みなさんに納めていただいた町民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税など

○地方交付税 28億1,912万円

町税だけでは不足する財源を補うため国から交付されるもの

○町 債 14億5,230万円

横芝中学校校舎等改築事業や道路改良事業等の不足する財源を補うための借入金

